

訂正とお詫び

「膜」42巻5号にページ落丁がありました。極少数の冊子ですが、188ページが180ページ、192ページが184ページとなっています。印刷段階でのミスです。

当該論文ご執筆の吉田 亮先生ならびに田中文彦先生に多大なご迷惑をおかけいたしましたことを、お詫び申し上げます。また、会員の皆様に不具合の「膜」誌が届いていましたら、重ねてお詫び申し上げます。

今後は、編集部、印刷所ともに間違いが再発せぬよう心して「膜」誌の制作にあたりますので、ご容赦賜りたくお願い申し上げます。

「膜」編集委員長 松山秀人

平成30年度会費・会誌購読料納入のお願い

平成30年度の会費ならびに「膜」誌購読料の納入をお願い申し上げます。今年度も会費、会誌代ともに据え置きといたします。会報のみの会員の方には、ぜひとも会誌購読をお願い申し上げます。

年会費：個人会員 3,000円・会誌年間購読料 12,500円

特別維持会員 100,000円（会誌配本含む）・維持会員 50,000円（会誌配本含む）

納入方法：振替：00100-2-46574 日本膜学会膜編集委員会

銀行振込：みずほ銀行 本郷支店 普通口座 0961801 日本膜学会

銀行振込の場合は手数料をご負担いただいております。

請求書等は振替票同封のうえ、平成29年度中に送付申し上げます。

膜誌論文賞のおしらせ

日本膜学会は2014年より膜誌論文賞を創設いたしました。膜誌に掲載された論文の中から、審査委員会において厳正な審査を行い、各発行年ごとに選定します。なお、対象となる論文は原著論文です。会員の皆様からの積極的な投稿をお待ちしております。

日本膜学会会長 松山秀人

膜シンポジウム2018

2018年の膜シンポジウムは、下記のように3年ぶりに神戸大学での開催となります。これまでと同様に、生体膜から境界膜・人工膜の基礎から応用まで、幅広くしっかりと議論のできるシンポジウムを目指します。積極的なご参加をお待ちしております。発表申込および参加申込の詳細については改めてお知らせいたします。

日 時：2018年11月13日（火）・14日（水） **場 所：**神戸大学百年記念館

運営委員長 吉岡朋久（神戸大学）